

JFA第25回全日本U-15フットサル選手権大会中予地区予選要項

- 1 主催 愛媛県サッカー協会
- 2 期日 平成31年4月29日(月) (参加チーム6 代表枠2)
令和元年5月11日(土) (参加チーム3 代表枠1)
5月18日(土) (参加チーム4 代表枠1)
- 3 会場 北条スポーツセンター体育館
- 4 参加資格 (以下の全国大会の資格に準ずる)
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル3種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
 - (4) 地区予選、都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- 5 試合方法と権利
 - (1) フットサル競技規則2018/2019に準ずる。
 - (2) ピッチ 32~40m×16~20m(全国大会は36m×18m)
 - (3) ボール 試合球:モルテン製 ヴァンタジオ4000フットサル(F9V4001) 4号ボール
 - (4) 競技者の数 競技者の数:5名
交代要員の数:9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内。
チーム役員の数:3名以内
 - (5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム:
 - (ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

- (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (ク) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

30分間（前後半各15分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 出場13チーム。4/29、5/11、5/18に各3～4チームの4グループでリーグ戦を行い、**各グループ上位1チーム（計4チーム）**が、令和元年6月29日（土）に北条スポーツセンター体育館で行われる愛媛県大会の出場権利と義務を得る。

(8) 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。（全国大会1次ラウンドに準ずる）

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

- (ア) 警告1回 1ポイント
- (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
- (ウ) 退場1回 3ポイント
- (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 抽選

6 懲 罰

- (1) 本予選は、県大会、四国大会、全国大会まで懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、上位大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本予選において退場を命じられた選手は、自動的に本予選の次の1試合に出場できない。
- (3) 本予選期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本予選の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、予選終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本予選の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本予選終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本予選の規律委員会が決定する。委員長は、県協会フットサル委員長とする。

7 大会参加費

1 チーム 5,000円

8 連絡事項

- (1) 中予予選までに各チームで行わなければならないこと
 - ・ 大会登録票作成、メンバー表作成、フットサル登録（4 参加資格の(1)参照）

注）県大会への出場権を得た場合も本予選の登録メンバーを変更することはできない。
- (2) 当日各チーム準備物
 - ① 大会参加費5,000円
 - ② 大会登録票（1部）（サインは自署でお願いします）
 - ③ メンバー表（本部1部・相手1部）×試合数（先発は試合前記入がよい）
 - ④ 選手証（※）フットサル登録チームはフットサル選手証

※ 各チームの登録証は、原則として、（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により顔が認識できるものであること。

※ 選手証とは、（公財）日本サッカー協会WEB登録システム「K I C K O F F」から出力した選手証・登録選手一覧表を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

ただし、確認に時間がかかるので、できる限り登録票順に一覧で印刷したものを準備してください。
- (3) ユニフォーム（正・副の2種類、番号は1～99。1番はGK）
- (4) 試合球は本部で準備します。
- (3) 会場について
 - ・ 屋内では、アリーナ以外でのボール使用は禁止。（試合中以外の破損は各チームで対応）
 - ・ 8：00から会場準備を行います。各チーム1人は必ずご協力をお願いします。その後、監督会議を行い、大会参加費と大会登録票を集めます。さらに第1試合まで時間があれば、試合の遅いチームからアップ時間を設定します。
 - ・ 試合中は、本部と反対側のスペースでボールを使わないでアップを行ってもよい。ボールを使ったアップは前の試合ハーフタイムと、終了後3分程度です。
 - ・ アリーナでの飲水は、水のみとする。
 - ・ ごみは持ち帰ってください。（来年度も使用できるように）
 - ・ フットサルシューズまたは体育館シューズと、下靴の区別をしてください。下靴は座席に持って行かないと紛失するおそれあり。